



6月になりました。もう、梅雨入りしましたね。

あじさいがきれいに咲く季節となりました。児童センターのあじさいもだんだんと色づいてきたようです。さて、天気が変わりやすいこの季節は、湿度や温度が高くもともと体調を崩しやすい時期でもあります。子どもの体調の変化に気を配っていきましょうね。



6月4日は「虫歯予防デー」。むし歯を予防するためには、やはり歯磨きが一番大切です。また、ご飯を食べる時はしっかりと噛んで食べる習慣を付けると、肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることで、むし歯を防いでくれる役割があるそうです。



～正しく磨くためのポイント～

- ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使う。
- 磨く面に直角にブラシをあてる。
- ブラシは、やさしく、できるだけ細かく動かす。
- 1本、1本、丁寧に磨いていきましょう。

～子育てワンポイントアドバイス～ ☆赤ちゃんの熱中症対策は？☆

赤ちゃんのうちは、ベビーカーや抱っこひもでお出かけをするときも、熱中症に注意が必要です。短時間でも外に出るときには、帽子をかぶらせたり、保冷シートを使ったりして、熱がこもらないようにしましょう。外にいるときだけでなく、車の中や家の中でも熱中症になることはあるので、こまめに様子をチェックしてください。体が熱くてぐったりしているときや、顔色が悪いときは、熱中症のサインですので、すぐに涼しい場所に連れていき、水分補給をし、首や脇の下を冷やすようにしましょう。



☆あせもにも注意☆ 赤ちゃんは、汗をかきやすく、新陳代謝も活発なので、すぐにあせもができます。汗をかきやすい夏は、特にあせもができやすいので、こまめに着替えさせたり、シャワーを浴びさせたりしながら、皮膚を清潔に保ちましょう。通気性と吸湿性のよい服を着せてあげることもポイントです。あせもがひどくなってきたときは、自己判断せず、小児科か皮膚科を受診しましょう。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の5月のイベントから ～



「こどもの日」5日 この日は、新聞紙を使って「かぶと」を作り、家族で記念写真を撮りました。ママのオリジナルの心のかぶともあり、楽しいひとときでした。



「子育て講話」24日(木) 当日は、「未来に乾杯～子どもたちの幸せを願って～」という演題で、佐賀女子高等学校の吉木知也校長先生にお話をいただきました。講座の中で、子どもには「生きる楽しさ、すばらしさ」を教えるということ。そのために「感性を豊かにする」、「見えないところが見える目(感謝の心)をもつ」、「夢を持たせる(努力・我慢する心)」が大切であり、親自身が“感動を語る”“夢を語る”ことが大切というお話が心に残りました。子どもたちのために“未来”を、最後に“乾杯”を熱唱され、あっという間の70分でした。なお、この講座は多久ケーブルメディアでも放映予定です。吉木先生、ありがとうございました。



「赤ちゃん広場」10日(木) この日、第1回赤ちゃん広場を行いました。ゆったりとお茶やコーヒーを飲みながら、これからどんなことをしてほしいのか、どんなお話を聞きたいかなど、みなさんからご意見をいただきました。最後にみんなで記念写真を撮りました。ご参加、ありがとうございました。※このイベントは、ファミリーサポートセンター[にじいろ]、利用者支援事業[パラリ]との共催事業です。



「はたけへGO！」(いも刺し) 31日(木) 紅はるか、金時の2種類のいも苗を植えました。親子17組の参加がありました。センターに来たときには水やりをお願いしますね。玄関西側の植え込みにもいも刺しをしていますので、収穫の際にはみなさん、ご一緒に。



- 5日 14:30～「食育相談会」
 ・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生
 7日 10:30～「ママカフェ」
 8日 10:30～「子育てイベント」
 ・内容:「親子で一緒にスタンプ遊び」～ユークス、手ぬぐい作り～
 ・講師:佐賀女子短期大学 准教授 大江登美子先生
 19日 10:30～「お誕生日おめでとう」※児童館と合同
 ※全ての講座、イベントで託児あります。
 ☆連絡先多久市児童センター内「子育て支援センター」☆
 [Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)